これまでの受賞企業の声

第17回 **大賞**

(株)東鋼（文京区）　社長 **寺島誠人**さん



顧客の課題に向き合うことで自社技術を高め、売上の７割を占めていた分野から脱却すべく、新分野への参入に挑戦し、業績を向上！

当時日本になかった事業の必要性を感じて創業を決意。人材育成に注力して業界トップシェアまで成長し、家事代行ビジネスの国内浸透に貢献！



事業内容 家事代行、介護支援、子育て支援、ハウスクリーニング
従業員数 84人（受賞当時）

経営危機の中、顧客の「これが欲しかった」に応えるため、社内外から反対されながらも事業を大きく見直し、業績を改善！



事業内容 厨房用品の専門販売
従業員数 6人（受賞当時）

東京都心の限られた立地の中、熱意と粘りで周囲を巻き込み、ミニブリュワリーとして祖業である酒蔵を100年ぶりに復活させ事業化に成功！



事業内容 酒造、雑貨小売、不動産賃貸
従業員数 4人（受賞当時）

応募検討中の企業の皆さまへ

「自社の強みは何か？」と聞かれた時、すぐに答えが出てこない企業も多いのではないでしょうか？同賞への応募に際し、自分たちの歩みを振り返り、持っている技術や技能の棚卸しを行うことで、結果として**自社の強みを把握**することにつながります。また、**経営戦略・戦術を見直す良い機会**にもなりますので、ぜひ挑戦してみてください。

前回の受賞企業がビジネスメディアで紹介されました

前回（第20回）の受賞企業５社が
ウェブビジネスメディア「PIVOT」の番組で紹介されました。
ぜひご覧ください。

PIVOTは新時代のマインドセットとスキルセットを提供するビジネスメディアです。





PR動画を公開中です

「勇気ある経営大賞」紹介動画はこちら（60秒版）







応募要領 ※「総合部門」「スタートアップ部門」共通

応募方法

以下URLより応募用紙（word形式）をダウンロードしてください。応募用紙に必要事項を入力のうえ、添付資料と併せて「応募受付フォーム」からご提出ください。

https://www.tokyo-cci.or.jp/market/keieitaisyo/c_detail/

※自薦・他薦は問いません。
　他薦による応募の場合は、応募用紙の推薦者欄に
　推薦者名等をご記入ください。
※複数企業によるグループでのお申込みも可能です。
　応募用紙の入力方法については事務局まで
　お問い合わせください。

詳しくはこちら

応募書類の取り扱い

ご提出いただいた書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。応募用紙の記載内容については、許可なく外部に一切公表いたしません。
ただし、総合部門で第2次選考に進んだ企業は、応募用紙内のウェブサイト掲載項目を「勇気ある経営大賞」ウェブサイトに掲載いたします。

知的財産権の取り扱い

特許権などの知的財産権に関する責任、品質や安全などに関する責任は、応募者が負うものとします。また、知的財産権の侵害や応募用紙の記載内容に虚偽があることが判明した場合、その受賞を取り消すことがあります。

添付資料

報道記事、市場や技術に関する客観的なデータ、会社案内、製品カタログ等がある場合は、応募用紙と併せてご提出ください。

※応募用紙を含め総数でA4サイズ・35ページ以内
　（片面で1ページとカウント）に納まるようにしてください。
※第2次選考（実地調査）の段階で、決算報告書一式および
　確定申告書のコピー（原則直近3期分）を
　ご提出いただきます。

お問い合わせ **東京商工会議所 中小企業部「勇気ある経営大賞」事務局**
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2（丸の内二重橋ビル）
TEL：**03-3283-7754**　E-mail：**yuuki-keiei@tokyo-cci.or.jp**

第21回 募集中

勇気ある経営大賞

募集期間
2023年 **10月20日（金）**
2024年 **3月6日（水）**

初！会員ウェブ投票！
会員企業の方も選考に参加できます

スタートアップ部門を新設！

中小企業の想像以上の



“勇気ある挑戦”とは

- 大きなリスクに挑戦したか
- 高い障壁に挑んだか
- 常識の打破に挑戦したか
- 高い理想を追求したか

①挑戦した背景や動機
②挑戦の内容
③挑戦が生んだ成果 を
“勇気ある挑戦”として、評価します。

公式ウェブサイトはこちら
選考情報やこれまでの受賞企業の最新情報・受賞ポイントなどを掲載しています！
東商　勇気　検索

公式X（旧Twitter）はこちら
受賞企業に関する最新情報やコラム、イベント情報などをお届けしています。ぜひフォローしてください！
@tcci_yuuki　検索

挑みつづける、変わらぬ意志で。
東京商工会議所

後援：東京都　日本商工会議所　関東商工会議所連合会　東京都商工会議所連合会

挑みつづける、変わらぬ意志で。
東京商工会議所

今回（第21回）より、新たに創業10年以内の企業を対象とする「スタートアップ部門」を設け、以下2つの部門で募集・選考いたします。
※「総合部門」「スタートアップ部門」の両方に応募することはできません。

総合部門

選考基準

過去に拘泥することなく大きく経営の舵をきる決断を下し、「大きなリスク」「高い障壁」「常識の打破」に挑戦し、「高い理想を追求」することを**“勇気ある挑戦”**として評価します。経営理念などを踏まえた挑戦の背景や動機、挑戦の内容（経営手法など）、挑戦が生んだ成果を中心に選考し、財務基盤・業績は参考要素とします。

経営理念、社訓、社是、家訓など
◇経営理念などを踏まえた挑戦の背景や動機
（勇気ある挑戦を通じ、何を実現しようとしたのか）

経営手法
◇課題に対しどのように取り組んだか
（ビジネスモデル、新技術・新サービスの開発、人材育成、働き方改革、社会貢献など）

挑戦が生んだ成果
◇挑戦を通じてどのような成果を創出したか
（業界へのインパクト、自社の事業構造の転換、業績向上など）

※選考に際しては、過去の顕彰・表彰実績や大企業との資本関係の有無などを考慮する場合があります。
※創業自体をもって、“勇気ある挑戦”として評価することはありません。
※技術大賞とは異なり、製品・サービス内容における技術的優位性などはあくまで評価項目の1つとなります。

贈賞・特典

- 大賞：賞金200万円、顕彰状、トロフィー
- 優秀賞：賞金50万円、顕彰状、トロフィー
- 特別賞：賞金50万円、顕彰状、トロフィー
- NEW 業種別で選ぶ部門賞 奨励賞：表彰状
- NEW 会員が投票で選ぶ賞 会員企業賞：表彰状

※選考の結果、各賞に該当する企業がない場合や、複数企業が受賞する場合があります。
（複数の企業が大賞を受賞した場合、賞金額の範囲内で等分するものとします）
※特別賞は、極めてユニークな取り組みやキラリと光る個性を持った企業に贈賞します。
※奨励賞は、総合的な観点から今後、大賞・優秀賞・特別賞を受賞することが期待される企業に贈呈します。



＼受賞メリット／
- 受賞企業限定の交流会や視察会等にご招待
- 展示会（東商主催ほか）への出展
- TOKYO MX「中小企業の底ヂカラ」や各種メディア（テレビ・ウェブ・新聞等）でご紹介
- 機関紙「東商新聞」でご紹介
- 他団体の表彰制度にご推薦

など

応募資格 次の❶❷の全てに該当する企業もしくは企業グループ（自薦・他薦を問いません）

❶中小企業基本法に定める中小企業（※）で非上場企業

※資本金3億円以下または常時雇用する従業員300人以下の会社。
ただし、卸売業の場合は資本金1億円以下または従業員100人以下、小売業の場合は資本金5,000万円以下または従業員50人以下、サービス業の場合は資本金5,000万円以下または従業員100人以下。
※みなし大企業はご応募できません。詳しくは事務局までお問い合わせください。
例）発行済株式の総数または出資金額の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している。
例）発行済株式の総数または出資金額の総額の3分の2以上を大企業が所有している。

❷東京都に事業活動の拠点（支社、支店、工場、営業所、事務所等も含む）を置く企業

ただし、一都八県（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・群馬県・茨城県・栃木県・山梨県・静岡県）に本社機能がある企業に限ります。
なお、東京商工会議所への入会は問いません。

選考スケジュール

選考期間：2024年4～9月 → 10月 → 12月（予定）

応募 → 第1次選考 書類審査 → 第2次選考 実地調査／会員ウェブ投票 → 最終選考 応募企業の経営者によるプレゼンテーション → 受賞企業決定 → 顕彰式典

会員企業賞を新設！会員ウェブ投票を行います

総合部門のみ

今回（第21回）選考より、会員企業の皆様にも総合部門の選考にご参加いただくことができる、会員ウェブ投票を実施します。
最多得票企業には新たに設ける「会員企業賞」が授与されます。会員の皆さんで東京の中小企業を応援しましょう！

スタートアップ部門

創業10年以内の企業対象

選考基準

「大きなリスク」「高い障壁」「常識の打破」に挑戦し、「高い理想を追求」することを**“勇気ある経営”**として評価します。また、起業に至った背景や動機、起業してからの実績・成果に加えて、事業計画の実現可能性、新規性、成長性、社会貢献性に鑑み選考します。

経営理念、社訓、社是、家訓など
◇経営理念などを踏まえた挑戦の背景や動機
（“勇気ある経営”を通じ、今後、何を実現していくか）

経営手法
◇課題に対しどのように取り組んでいるか
（ビジネスモデル、新技術・新サービスの開発、人材育成、社会貢献など）

挑戦が生んだ成果
◇挑戦を通じてどのような成果を創出しているか
（業界へのインパクト、自社の事業構造の転換、業績向上など）



※選考に際しては、過去の顕彰・表彰実績や大企業との資本関係の有無等を考慮する場合があります。
※創業自体をもって、“勇気ある挑戦”として評価することはありません。
※技術大賞とは異なり、製品・サービス内容における技術的優位性などはあくまで評価項目の1つとなります。

贈賞・特典

- スタートアップ部門 大賞：賞金100万円、顕彰状、トロフィー
- スタートアップ部門 奨励賞：表彰状

＼受賞メリット／
- 受賞企業限定の交流会や視察会等にご招待
- 展示会（東商主催ほか）への出展
- TOKYO MX「中小企業の底ヂカラ」や各種メディア（テレビ・ウェブ・新聞等）でご紹介
- 機関紙「東商新聞」でご紹介
- 他団体の表彰制度にご推薦

など

※選考の結果、各賞に該当する企業がない場合や、複数企業が受賞する場合があります。
「スタートアップ部門大賞」を複数企業が受賞した場合、賞金額の範囲内で等分するものとします。
※奨励賞は、総合的な観点から今後、大賞を受賞することが期待される企業に贈賞します。

応募資格 次の❶～❸の全てに該当する企業もしくは企業グループ（自薦・他薦を問いません）

❶2024年3月31日時点で創業10年以内であること

❷中小企業基本法に定める中小企業（※）で非上場企業

※資本金3億円以下または常時雇用する従業員300人以下の会社。ただし、卸売業の場合は資本金1億円以下または従業員100人以下、小売業の場合は資本金5,000万円以下または従業員50人以下、サービス業の場合は資本金5,000万円以下または従業員100人以下。
※みなし大企業は応募できません。詳しくは事務局までお問い合わせください。
例）発行済株式の総数または出資金額の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している。
例）発行済株式の総数または出資金額の総額の3分の2以上を大企業が所有している。
ただし、以下からの出資分は、みなし大企業の要件から除きます。
・中小企業投資育成株式会社　・投資事業有限責任組合

❸東京都に事業活動の拠点（支社、支店、工場、営業所、事務所等も含む）を置く企業

ただし、一都八県（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・群馬県・茨城県・栃木県・山梨県・静岡県）に本社機能がある企業に限ります。
なお、東京商工会議所への入会は問いません。

選考スケジュール

選考期間：2024年4～9月 → 10月 → 12月（予定）

応募 → 第1次選考 書類審査 → 第2次選考 実地調査 → 最終選考 応募企業の経営者によるプレゼンテーション → 受賞企業決定 → 顕彰式典